

## 4月定例教育委員会 議事録要旨

日時：令和3年4月23日 13：30開会

場所：中津市役所3階大会議室

出席者：栗田教育長、中島委員、自覚委員、横松委員、本田委員

黒永教育次長、奥久教育総務課長、岩久学校教育課長、岩丸社会教育課長、  
末吉体育・給食課長、野畑小幡記念図書館長、山本生涯学習推進室長、高崎歴史博物館長、  
木村教育総務課主幹

### ○4月教育委員会報告

栗田教育長から、4月時における教育委員会事務局の動き等報告。

### ○法垣遺跡出土品の中津市指定文化財への指定の諮問について

高崎歴史博物館長から、議案内容について説明。

特に意見等なく、賛成多数で承認した。

### ○中津市スポーツ推進委員の委嘱の専決処分について

奥久教育総務課長から、スポーツ推進委員の委嘱について報告。

特に意見等はなかった。

### ○教育委員会所管会計年度任用職員等の任用の専決処分について

奥久教育総務課長から、会計年度任用職員等の任用について報告。

・1期5年で再任はしないと当初伺っていて、公民館長さんから5年以上できると変わったと地元で聞いたが、そういったことはあるのか。

→会計年度任用職員に切り替えたときに、前歴を加算しないということで取決めがなされておりまして、任期付職員から会計年度任用職員となってから、それから5年ということで、今実質上はトータルすると超えている方もいらっしゃるかもしれません。

・基本、この380名で教育委員会として人員確保したい人員を今年度は満たせたということか。

→昨年の4月現在では雇用していなかったけれど、学校現場にこういった職種が必要だということで予算措置されて、昨年度中に雇用し、引き続き学校運営上必要という方を4月1日に雇用したときに、昨年の4月1日現在に比べると40人ほど増えているということです。補足ですが、任期付職員に関しては、3年ないし5年以内の任期があり、一般的には3年以内となっております。任期が到来した場合、試験で受かれば、新たな任期が始まるという制度となっております。会計年度任用職員については、一つの会計年度が1年間ですから基本1年間の雇用となります。例規上に示されておりませんが、この1年ごとの更新について、5年を一つの目途にしようということになっております

その他特に意見等はなかった。

【裏面につづく】

## ○その他

高崎歴史博物館長から、4月27日から6月20日にかけて開催される新収蔵資料展「渡辺家～中津藩国学の系譜～」について説明。

山本生涯学習推進室長から、「ほめまち中津の家庭教育ノススメ」について説明。

- ・「家庭教育ノススメ」は、今年もPTAと連携して特別に、保護者の方に対して何かをしたりするのか。

→5月15日に文化会館で開催予定の中津市PTA連合会の総会で承認されれば、中津市PTA連合会の活動の一環としてこれに取り組んでいくというようなところから、具体的な取組については、それから話し合いながら進めていくとは思いますが、まずは普及・啓発という部分が一番大事ですので、いろいろな情報発信をしながら家庭に根づかせていきたいと思えます。また、5項目で表していますが、これが本当に全部の家庭が思っていることなのか調査研究をする必要があるのではというような意見も出まして、今年度、家庭教育に関するアンケート調査を行い、そうすることによってより具体的な活動ができると思えます。急いでこれを今年度全部するのではなくて、本当に家庭が思っているとか、子育てに悩んでいるとか、うまくいかないとか、そういうものが本当にうまくいくようにしながら、一つずつ中津市PTA連合会の活動に盛り込んで、具体的に展開していきたいという方針でいます。

- ・子ども会に入っていない家庭って結構増えてきていて、地域のつながりというのが少し希薄になって、気軽に相談できる人が周りにいない。だから余計行きにくいみたいな、悪循環になっているような方もいるので、そういう方の取りこぼしがないように、学校教育につなげてあげるといような体制があるといいと思う。

(教育委員より)

- ・今年度の修学旅行は。

→今日の時点で小学校・中学校ともに秋の修学旅行を予定しておりますが、小学校は県内1泊2日、そして中学校は南九州2泊3日の予定で今のところは組んでおります。今後の状況を見ながら、また判断ということになるうとは思いますが。